

2020年3月期 第1四半期決算補足説明資料

2019年7月24日
栄研化学株式会社
(証券コード:4549)

■ 2020年3月期第1四半期 連結業績

(百万円)

	2020年3月期				第2四半期累計	
	実績	構成比	対前年同期増減		業績予想	進捗率
売上高	9,232	100.0%	415	104.7%	18,080	51.1%
（うち海外向け売上高）	1,803	19.5%	468	135.1%		
売上総利益	4,143	44.9%	188	104.8%	7,906	52.4%
販売費及び一般管理費	2,652	28.7%	▲ 6	99.8%	5,876	45.1%
営業利益	1,490	16.1%	194	115.0%	2,030	73.4%
経常利益	1,514	16.4%	187	114.1%	2,070	73.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,131	12.3%	144	114.7%	1,530	73.9%

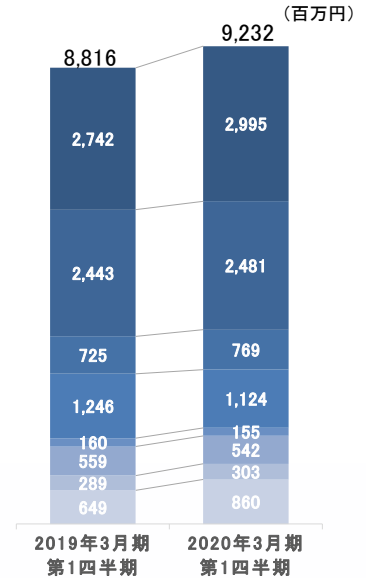
【売上高】主力製品の便潜血検査用試薬を中心に海外向けの売上増加。
（国内）免疫血清検査用試薬および医療機器の売上が伸びたものの、培地の売上減少により全体として微減。
（海外）便潜血検査用試薬および尿検査用試薬・装置の売上増加。

【営業利益】
増収による利益の増加や販売費及び一般管理費の抑制により、前年同期比15.0%増。

■セグメント別売上高

自社製品の便潜血検査用試薬、尿検査用試薬および遺伝子関連製品が好調。
医療機器は、海外向け尿検査用装置等の売上が増加。
微生物検査用試薬は、培地の売上が減少。

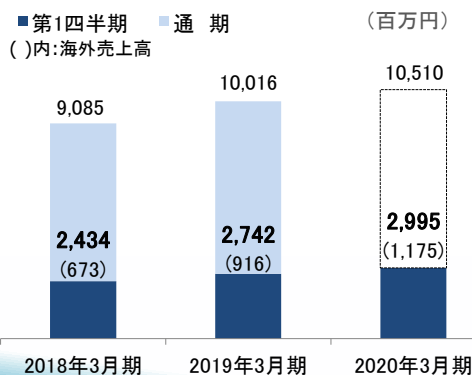
	(百万円)		
	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	前年同期比
便潜血検査用試薬	2,742	2,995	109.2%
免疫血清検査用試薬 (便潜血検査用試薬除く)	2,443	2,481	101.5%
尿検査用試薬	725	769	106.1%
微生物検査用試薬	1,246	1,124	90.3%
生化学的検査用試薬	160	155	96.9%
器具・食品環境関連培地	559	542	97.0%
遺伝子関連(装置含む)	289	303	105.0%
医療機器関連(遺伝子以外)・ その他	649	860	132.4%
合計	8,816	9,232	104.7%



■セグメント別売上高 — 便潜血検査用試薬

海外向け売上が増加

- 国内 他社切替の推進、大腸がん検診受診率アップのための啓発活動。
- 海外 北米における売上が堅調に推移。米ガイドライン年齢引下げ(ACS、USPS-Task Force)対象者への啓発強化。



当社の収益の主力。国内シェアは60%以上 ※



OC-ヘキソ イオトⅢ・採便容器

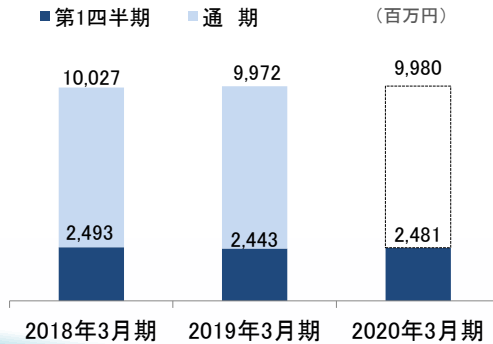
大腸がん検診に用いられる検査用試薬(OC)。
国内外で大腸がんの早期発見に貢献。

※資料：富士経済「2017臨床検査市場」

■セグメント別売上高ー 免疫血清検査用試薬

ラテックス製品の売上が増加

- AIA関連試薬 他社との競争激化により売上微減。オートタキシン(肝繊維化マーカー)の販売促進。
- 自社製品 ラテックス製品の売上増加。



AIA製品(東ソー株)およびLZ試薬等の自社製品。



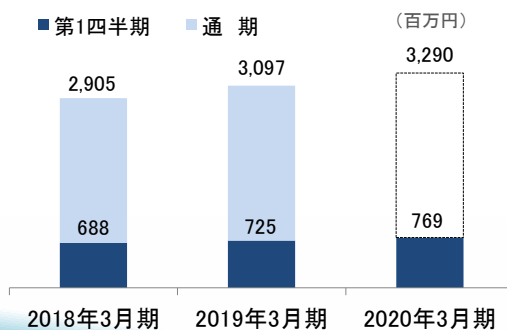
LZテスト‘栄研’

感染症やリウマチの検査、ホルモンの測定、胃がんリスク層別化検査などに使用する各種検査用試薬。

■セグメント別売上高ー 尿検査用試薬

海外向け尿試験紙の売上が増加

- 国内 全自動尿分析装置「US-3500」と尿沈査機器との組み合わせ提案により新規採用拡大。
- 海外 シスメックス株との協業により売上増加。



海外の販売は2017年よりシスメックス株と協業。



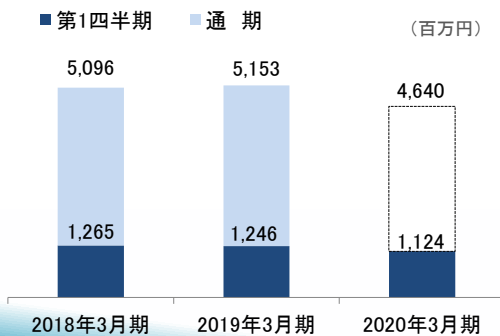
ウロペーパーⅢ‘栄研’

尿中の潜血、たんぱく質、ブドウ糖など最大12項目の検査が行える尿試験紙「ウロペーパー」他、各種検査用試薬。

■セグメント別売上高ー 微生物検査用試薬

迅速検査用試薬および薬剤感受性検査用試薬が伸びたものの培地の売上減少

- 迅速検査 イムノキャッチシリーズの売上増加。肺炎球菌/レジオネラのコンボキットの販売促進。
- 薬剤感受性検査 薬剤感受性検査用試薬の売上増加。MALDIバイオタイパーとの組み合わせ提案継続。
- 培地 血液培養検査用製品（導入販売）の販売契約終了等により売上減少。



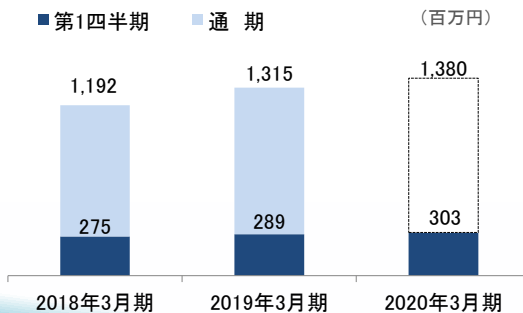
イムノキャッチ -肺炎球菌/レジオネラ ‘栄研’

細菌検査用培地、迅速検査用試薬及び薬剤感受性検査用試薬など、微生物感染症の診断・治療に有用な各種検査用試薬。

■セグメント別売上高ー 遺伝子関連(LAMP)試薬

国内販売好調、海外TB-LAMP展開により売上増加

- 国内 マイコプラズマ、百日咳菌検出試薬キットが好調。
- 海外 TB-LAMP カメルーンモデル・フィリピンモデルの水平展開推進。
- ライセンス 特許料収入：148百万円（前期実績：154百万円）



Loopamp百日咳菌検出試薬キットD



リアルタイム濁度測定装置 LoopampEXIA

当社独自技術LAMP法を用いた、医療、食品、環境など幅広い分野に展開する遺伝子検査関連製品。TB-LAMP(結核検査)は2016年にWHOの推奨を取得し、途上国向けに展開中。

■ 海外向け売上高

(百万円)

【欧州】

ドイツ・スペイン・UK等の便潜血検査用試薬の売上増加。
TB-LAMPの売上増加(販社:独 HUMAN社)。

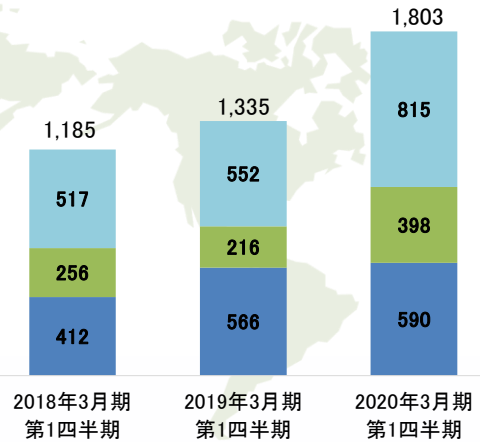
【北米】

米国のLabCorp、Kaiserなど大口顧客およびカナダの便潜血検査用試薬の売上増加。

【アジア・オセアニア・その他】

シスメックス(株)向けの尿検査用試薬・装置の売上増加。
オセアニア・韓国等の便潜血検査用試薬の売上増加。

■ 欧州 ■ 北米 ■ アジア・オセアニア・その他



■ 2020年3月期 連結業績予想

通期業績予想

(百万円)

	2020年3月期		
	金額	構成比	対前期比
売上高	35,900	100%	100.4%
営業利益	3,600	10.0%	78.1%
経常利益	3,650	10.2%	78.0%
当期純利益※	2,600	7.2%	75.4%

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

配当予想

(円)

	中間配当	期末配当	年間	配当性向
	13	14	27	38.3%

Saving Your Health

世界的な臨床検査薬企業として、人々の健康を守り続ける

本資料は、金融商品取引上のディスクロージャー資料ではなく、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載されている将来の予想等については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

本資料は、一切の投資勧誘またはそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。
当社は、本資料の利用により生じたいかなる損害に対しても、一切責任を負いかねます。